広報まにわ
No.42
2008
10
月号
賑わいと安らぎの杜の都 真庭

主な記事

■番組はこうやってつくられる P2～
■市政トピックス P8～
■みんなの力で地域を元気に P10～
■お知らせワイド版 P12～
■杜の公聴会 P22～
■まにわが好きっ読者のひろば P24～
■ぐるっと真庭まちの話題 P30～

お茶の間が傍聴席に

９月２日から 26 日にかけて、真庭市議会９月定例会が開催されました。

ＫＨＫでは毎回、一般質問の様子を２台のテレビカメラで収録し、放送しています。

真庭市テレビでも市議会の様子は放送されることになっており、市政がより一層身近になるものと期待されます。

勝山高等学校体育祭　9/7

密着！KHKスタッフ「番組はこうやってつくられる」

今日の主役はだ～れだ

真庭市テレビ
1月1日開局

真庭市テレビ（仮称）の家庭側工事が市内各地で始まり、すでに今の真庭市の自主放送「KHK」をご覧になった方もおられることと思います。

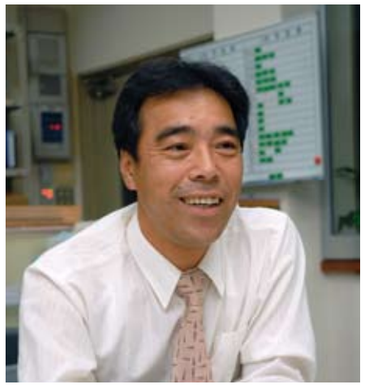
現在は1チャンネルのみの放送ですが、それでも毎日の市内の話題や真庭市議会の様子など、これまで知らなかった、あるいはなかなか目にすることのなかった真庭市の姿に新鮮さを感じておられる方が日に日に増えているようです。

でも、こうした自主放送は、どのような人たちが、どうやって制作しているのでしょうか。

真庭市テレビの自主放送などを手がけることになる㈶久世エスパス振興財団の番組制作スタッフを取材しました。

久世地区敬老会　9/7

報道制作課長インタビュー



㈶久世エスパス振興財団
報道制作課　課長
池田晃浩（いけだ あきひろ）さん
「番組作りを通じて、皆さんの熱い思いを共有させてください」

地域情報満載の真庭市テレビ。同じ市内で地域別の３チャンネルを設定するというのはほかに例がありません。ここまで地域情報にこだわる理由は何なのでしょうか。

久世エスパス振興財団の報道制作課長　池田晃浩さんに、真庭市テレビの役割と、これからの番組作りについて話をうかがいました。

真庭をもっと知りましょう

９町村が合併して3年しか経たない真庭市では、各地の人や伝統文化はもちろん、地域の場所や地名といった基本的なことについてもまだまだ認知されておらず、今でも「場所も名前もわからん」などといったご意見をいただきます。

これは仕方ないことなのかもしれませんが、でもそれって寂しいですよね。わたしたちが住んでいるところはまぎれもなく真庭市なのですから「真庭をもっと知って、愛しましょうよ」と皆さんに申し上げたいのです。

地域を知るには真庭市テレビ（仮称）

市内には多くの話題・情報があふれています。でも、広大な真庭市では各地の情報はなかなか伝わってきません。新聞や広報紙もありますが、活字は情報量も限られるほか、自分が読もうとしないと情報が入ってきませんよね。

その点テレビは、映像・音声・文字の複合情報ですから、何気なく見ていても、目や耳から不思議と情報が入っているものです。ただ、ＮＨＫや民放などのニュースは、世の中の動きはよくわかりますが、地域ニュースはほんの少しの時間。おまけに地域といっても真庭限定というわけにはいきません。「楽しみにしていた放送があったという間に終わった」なんて経験はありませんか。真庭市テレビは、地域に特化した豊富な話題が満載。地域を知るにはもってこいなのです。

真庭の底力を皆さんにお見せしたい

自然・文化・伝統工芸・農作物…これらは全て長年にわたって地域を支えてきた大きな「力」。有名なものももちろんありますが、それはほんの一握り。わたしは、そうした隠れた力こそが「真庭の底力」だと感じています。「へぇ～」「うそ!?」「なるほど！」などと人々の心に響く力。

真庭市テレビでは、この真庭の底力を皆さんにどんどん伝えていきたい。そしてその力が、やがて私たちを「一体感」に導いてくれる。そう信じています。

ていねいな取材を常に心がけています

主役はあくまでも皆さんです

行政情報やイベント情報はもちろん大切ですが、わたしたちが今、求め、掘り下げたいと考えているのは、何気ない話題やちょっとした話題。ご近所の井戸端から聞こえてくる情報です。

テレビの主役は市民の皆さんです。わたしたちの目標は、真庭市テレビが「わがまちのケーブルテレビ」になること。一人でも多くの方に出演していただける番組作りに努めます。電話でもファックスでも、メールでも結構です。どうか気軽に情報をお寄せください。

また同時に、地域の話題を映像で届けていただくケーブルテレビサポーターも募集します。ぜひご協力ください。

「わがまちのケーブルテレビ」でありたい

番組制作の現場ってどうなっているの

久世地区ではおなじみの「KHK」。こちらの番組は、地域に密着した情報を市民に向けて発信する、まさに「市民による市民のための番組」です。
久世地区の人たちにとって、ここまで無くてはならない存在となっている同局では、どんなスタッフがどのように番組づくりを進めているのか。番組制作の現場に潜入しました。

スタッフ全員で行われる「企画会議」

①企画・構成

「誰に、何を、どんな番組で、どのように伝えたいのか」などについて整理するのが企画。

そして、意外性やタイムリー性、あるいはドキドキ感など、視聴者の心をつかむ要素を加えながら、自分の思いを伝えるために、どう話をまとめ、どう表現し、どう伝えるのかを考えるのが構成です。

この企画・構成が、番組の出来を大きく左右すると言っても過言ではなく、市民に喜ばれる番組づくりのために一番に力を入れているところです。

企画番組「ミヤケが行く」の取材に同行

三宅洋二（みやけようじ）さん
「真庭市の皆さんに“元気”と“笑い”と“なるほど”をお届けしたい‼」

③作り方はいたって簡単はさむだけ

①モッフルモッフルでつかみはOK

④それでは出来たてをいただきます

②モッフルを探しながら店内を紹介

②取材

映像や音声といった、番組を作るための素材を集めるのが取材です。どんなにすばらしい企画や構成を練っても、取材をしないことには始まりません。

この工程では、映像をはじめ番組をつくるために必要な素材をいかに入手するかに全力を注いでいます。重いカメラと三脚を担ぎ、数分間の映像をつくるために1時間以上撮影することもしばしば。取材は体力勝負でもあります。

また、スタッフがここで最も大切にしているのが、市民の皆さんとの出会い。

「取材先での出会いは一度きりのものではなく、新たなつながりの始まりです。だから、決して失礼があってはなりません。」と池田課長はおっしゃいます。人が人を呼び、情報を運んできてくれる。地域密着の番組づくりをおこなうテレビ局にとって、市民とのつながりは何にも代えがたいものなのです。

毎日放送されるニュース番組の取材での一コマ

ＪＡまにわ あぐりにこにこスクールでぶどう狩りに挑戦する子どもを取材。「今日の主役は君だよ」

中室和人（なかむろかずひと）さん
「ふるさとの良さを再発見できるような番組をつくっていきたいです」

③映像編集

取材が終わると編集作業です。まずナレーション原稿（アナウンサーが読む原稿）を書きます。取材した素材をどのように組み合わせると効果的なのかを考えながら、視聴者にその場の雰囲気が伝わるような原稿をつくります。原稿は、耳で聞いて理解できる程度に簡単に、またテンポ良く書くように心がけています。

次に、カメラで撮影した映像を、アナウンサーの原稿を読むタイミングに合わせます。余分な部分を切り取ったり、必要な映像を割り込ませたり、場合によっては、スタッフが作った画像なども割り込ませます。そうして、テレビで流れる「映像」と「音」ができあがります。

④収録

いよいよ収録作業です。アナウンスは、読み方や発音など、正確でなければなりません。複数のスタッフが確認しあいながら作業が進められます。

そのほか、著しい強弱は避けながらもメリハリをつけて（早さを変えたりして）読む。また、テレビは声だけでなく表情も伝わるため、楽しい内容は楽しそうに、元気な内容は元気いっぱいに表情をつけて読む、といったことに注意しています。

現在のKHKの番組は、全て収録になっています。とはいえ、簡単に一発OKとはいきません。各スタッフが何度も失敗を繰り返しながら一つひとつの記事・番組をこなしています。

濵本裕子（はまもとゆうこ）さん
「家族みんなで楽しめる番組づくりを目指します」

緊迫した雰囲気の中で番組収録は進む。

原稿を何度も読み返し収録に備える

取材を終えて…

KHKでは、現在11人のスタッフが報道制作課で番組制作にあたっています。今回、番組制作の裏側を見て驚いたのは、専属カメラマンや専属アナウンサーといった役割分担をするのではなく、スタッフ全員が全ての作業をこなしているというところでした。

池田課長は最後にこうおっしゃいました。

「わたしたちの基本的な役割は、市民の思いを他の市民に橋渡しすること。そのため、スタッフ全員が現場に行って、市民と直に接し、その場の空気や気持ちを共有しながら番組を制作しています」と。

視聴者に喜んでもらおうと、悩みながらも企画・構成を行い、取材先では必死にカメラを回す。そして持ち帰った映像を専用機器を駆使して編集。夕方には身だしなみを整え、アナウンサーとして内容を伝える。

そんなKHK報道制作スタッフの姿が、あらためて格好よく見えました。

杉 奈緒子（すぎなおこ）さん
「皆さんに親しんでいただける楽しいニュースや番組をお届けします」

地域の放送が待ち遠しい

安井昭子さん（古見）

地域の放送をとても楽しみにしています。わたしたち「古見百楽会ペタンク部」が出場する市の大会なども身近なニュースとして放送されるかもしれません。ペタンクの魅力を知ってもらえるいい機会にもなりそうですね。

見られなかった番組が見れたよ

池田将太さん・凌太さん（田羽根）

同じ地域なのに映らないテレビ局があって悔しかったけど、今はたくさんの番組が見られるようになったので、とっても嬉しいです。これで、友達に「見てないん？」と言われずに同じ話題で楽しく話ができるぞー、ヤッター‼

今日の主役はあなたかもしれない…

市民の声

ケーブルテレビのご家庭の工事が進み、徐々に視聴できる地域が広がっています。いよいよ身近になってきた真庭市テレビ。この放送の主役となるのは市民の皆さんです。開局直前の主役（市民のみなさん）の声を聞いてみました。

広い真庭がぐっと身近に

古林浩司さん（宮地）

「自分たちの珍プレーがテレビで見られるかも」と考えるとワクワクしますね。こう見えても、市内の史跡名勝などにも興味があるので、紹介してもらえたら、足を運んでみたいと思います。広い真庭だけど、なんだか身近に感じられそうです。

真庭市テレビを見るための一問一答集

問１　どこに申し込めばよいのですか？

答　㈶久世エスパス振興財団へお申し込みください。（℡ 0867-42-7200）

問２　いつまで申し込みを受け付けてもらえるのでしょうか？

答　お申し込みは随時受け付けています。

問３　視聴料はどれくらい必要ですか？

答　加入時に１回のみお支払いいただく「加入料金」が 30,000 円（平成 21 年１月以降に申し込まれた場合は 46,000 円）と、毎月お支払いいただく「視聴料」が 2,000 円必要になります。

問４　工事費はどれくらい必要ですか？

答　工事に関しては、市が必要と認める部分を「基本工事」とし、無料にしています。基本工事には、①屋外に設置してある成端箱へのテレビ装置取り付け、②テレビ装置とテレビ用ケーブルの接続、③４台までのチャンネル調整、④電波が弱い場合のブースターの取り替えまたは増設、が含まれます。屋外アンテナの撤去や配線の追加、５台目以降のテレビ調整などは有料（料金は工事の内容などで異なる）になります。

問５　何チャンネル見ることができるのですか？

答　地上波のＮＨＫ２局と、県内の民放５局、さらにサンテレビと自主放送の９チャンネルを見ることができます。

問６　衛星放送は見ることができるのですか？

答　衛星放送はご覧いただくことができません。衛星放送対応のテレビ装置を導入するよりも衛星放送視聴希望者各自がパラボラアンテナを購入した方が安くつくからです。ご理解ください。

問７　地デジ対応テレビを買う必要があるのですか？

答　アナログ放送は、2011 年７月 24 日までお届けしますので、急いで購入する必要はありません。ただし、平成 21 年１月１日からサービス開始予定の「真庭市データ放送」は、地デジをご覧になれる環境が必要です。その場合でも、「地デジ対応テレビを購入する方法」と「チューナーだけ購入する方法」がありますので、どちらかをお選びください。

真庭市テレビ問い合わせ先			
	サービス内容・事業全体に関すること	真庭市情報推進課	℡０８６７－４４－２６４６
	テレビ工事に関すること	日本コムシス㈱	℡０８６７－４４－６７０５

川西幸治（かわにしこうじ）さん

「皆さんの心に届くような番組を制作していきます」

あらゆる角度からの撮影で動きを演出

ベテランを押しのけ好位置を死守

菱川陽平（ひしかわようへい）さん

「もっともっと真庭が好きになるような番組づくりを目指します」

まだまだいるぞ！ 明日の真庭市テレビを担う期待のルーキーたち
いつも見せる笑顔の奥には、強い決意が感じられる

森岡純司（もりおかじゅんじ）さん

「子どもたちが真庭を自慢できるように、魅力をたくさん伝えたい」

生の現場で先輩から取材方法を盗む

番組制作のいろはを目下修行中

福原桃子（ふくはらももこ）さん

「皆さんの笑顔をいっぱいお伝えするので、楽しみにしていてくださいね」

ケーブルテレビサポーター募集

市内には、地域に誇れる様々な文化的行事や自然、祭り、イベントなどがあります。平成 21 年１月１日開局予定の真庭市テレビ（仮称）では、そうした地域の情報をきめ細かく取材し放送することで、市民が情報を共有したり、一体感を醸成したりするための一助を担います。こうした情報を真庭市テレビ（仮称）に提供すると同時に、ビデオカメラでそのイベントなどを取材し提供していただくケーブルテレビサポーターを募集します。

募集内容	募集するのは、地域の文化的行事や自然、祭り、イベントなどの情報を真庭市テレビ（仮称）に提供すると同時に、ビデオカメラでこれらを取材し提供していただくケーブルテレビサポーターです。※原則として市内在住の成人。
募集人数	旧町村の地域ごとに３名程度とします。
登録方法	登録を希望する人は、真庭市テレビ（仮称）（指定管理者　㈶久世エスパス振興財団）にはがき又はＦＡＸ、電子メールで、住所、氏名、年齢、連絡先などをお送りください。特に募集の期間は定めません。随時登録を受け付けます。
登録期間	ケーブルテレビサポーターの登録期間は、毎年４月１日から翌年の３月 31 日までとします。（初年度に限り、平成 21 年１月１日から平成 22 年３月 31 日とします）また、双方に異議がない場合は、登録期間は１年間自動延長します。
権利等	提供いただいたビデオは真庭市テレビ（仮称）が自由に使用できるものとします。なお、これを使用する場合には提供者のお名前を画面上に表示します。また、真庭市テレビで放送したものについての謝礼等については別途定めます。
応募および問い合わせ	（財）久世エスパス振興財団・ＫＨＫ　〒 719-3214 岡山県真庭市鍋屋 17-1 【電話】0867-42-7200　【FAX】0867-42-7201【E メール】khk-tv@city.maniwa.okayama.jp

真庭市地域づくり人材養成講座

エコライフ できることから始めよう

真庭市地域づくり人材養成講座の最終講座が、9月6日蒜山会場、7日午前落合会場、午後勝山会場の3会場に分かれて開催され、50名が受講しました。今年度は、「天ぷら油から始まる地域づくり―市民発バイオマスタウン真庭に向けて」をテーマに、廃食油という身近な素材から資源循環型社会について学ぼうというもので、7月のバイオマスツアー、8月の神戸市内の先進地視察に続く3回目。この日は、㈶岡山県環境保全事業団環境学習センターから講師を迎え、エコキャンドルづくりを体験。加熱しながらクレヨンで彩色した廃食油を廃油処理剤で固め、思い思いに色鮮やかなキャンドルを完成させました。続いてNPO法人まちづくり推進機構岡山のファシリテーター（深い議論ができるように、調整しながら協議を進めていく人）を加えて、廃食油の活用を考えるワークショップを実施。廃食油を使った取り組みや普段の心がけ、普及の方法などを探り、発表しました。この講座は、さまざまな角度から地域を見つめ、地域づくりをリードできる人材を育成するため、毎年開催されています。

「真庭の環境は私が守る!!」をテーマに、平成20年度の受講生たちが標語を発表。「いかせば資源、捨てればゴミ」「エコライフ意識の共有家族から」「バイオマス地球にやさしいエネルギー」など、講座の成果を確認しあいました。

写真上：勝山会場で廃食油を利用したエコキャンドルづくりに挑戦する受講生。写真下：廃食油の活用方法を探るワークショップでは、活発な意見が交わされました。

9月9日は救急の日

市内で救急の啓発運動展開

毎年9月9日は、「救急の日」。そして、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め全国的に救急業務の普及啓発運動が展開されています。市内でも、救急業務への理解と応急手当などの普及のため、さまざまな事業が展開されました。9月5日、アルティー専門店街（久世）では、一般市民を対象とした「ふれあい救急」を開催。AEDや心肺蘇生法の体験コーナー、救急車や資器材の展示コーナーを設け、市民へ救急業務の重要性を呼びかけました。9月10日、消防本部でトリアージ訓練を実施。大規模災害などで多数の負傷が出た場合、負傷者の緊急度を判定し、色分けされた札を取り付け、それを目印に効率的な救急対応を行うもので、判定基準や的確な対処法を再確認しました。9月11日には、市役所勝山庁舎で市職員を対象としたAED講習会を開催し幹部職員をはじめ約60人が参加。AEDの普及に伴い、まず市職員が使用方法を知るべきと初めての試み。引き続き各支所で開催し、全職員の受講を目指します。

写真左：9/5 救急車展示が子どもたちの人気を集めた。右：9/11 市職員対象の AED 講習会には、幹部職員も率先して参加。下：9/10 色分された札で負傷者の状態を知らせるトリアージ訓練。

農業委員会会長に矢谷氏

農業委員会会長
矢谷光生 氏

会長職務代理者
谷口眞須美 氏

任期満了に伴う真庭市農業委員会委員の改選後、初の総会が8月12日、久世公民館で開催され、農業委員会委員46名の中から、会長として矢谷光生（やだにてるお）氏（久世）が、会長職務代理者として谷口眞須美（たにぐちますみ）氏（下呰部）が新たに決定しました。

真庭ブランドの構築を目指して

愛され・売れるブランド構築のため意見交換

年内中の認定に向けて準備が進む真庭市の特産品「真庭ブランド」。これは、真庭市の特産品を市独自の基準によって認定し、全国に向けて発信することにより、地域のものづくりに活力を生み出そうとするもので、今年5月には農協や商工会関係者など10人で構成される認定準備会を設立。国の専門家と共に協議を重ねてきました。

8月27日には、独自のアイデアと行動力で町を豊かにした、岩手県葛巻町の中村哲雄元町長を津黒高原荘に迎え、蒜山地域で観光に携わる5人が、地域のブランド力向上について意見を交わしました。「販売力を伸ばす方法は」などといった問いに対し、中村氏は「自分の商品に熱い想いがないと消費者にメッセージは届かない」「地元で売れないものは外に出ない」など自らの実践を踏まえて助言しました。

熱のこもった意見交換が行われました

動き

市政に関する動きの一部を紹介します

8/21「いのち」について考える

市内小中学校教職員を対象にした教育講演会が勝山文化センターで開催され、約380人を前に菅井啓之（すがいひろゆき）教授（京都ノートルダム女子大）が「いのちに目覚めるこころの教育」と題して講演しました。

8/28 中学生が認知症サポーターに

美甘中学校生徒12名は、美甘支局で、市社協が実施する夏のボランティア事後研修として行われた認知症サポーター教室に参加。身近な問題として関心の高まっている認知症への理解を深めました。

8/29 街頭補導やパトロールに活用

市教育委員会は、青少年の非行防止と、安全の確保などを目的とした「青色回転灯防犯パトロール車」を市内に8台配置。市青少年相談員ら約30名が参加し、落合公民館で出発式が開催されました。

9/6 書いて伝える「通訳者」

平成20年度要約筆記奉仕員養成講座が開講し、受講者9人が1回目（全10回）の講座を受講。意思疎通の基本となる言葉を聞けない苦しみや、それを補うための要約筆記の必要性などについて学びました。

9/ 19 交通事故防止の徹底をめざして

市交通安全対策協議会主催の真庭市オープニング広報パレード出発式が勝山庁舎で行われました。交通安全功労者表彰や知事メッセージの伝達などを行った後、15台の車両がパレードに出発しました。

みんなの力で地域を元気に

真庭市 二川地域の取り組み【集落機能再編・強化事業】

「集落」は、住民同士が支えあい、暮らしていくための基本的な単位です。

しかしながら今、過疎化や高齢化が進み、真庭市内においてもこの「集落」の維持が困難になってきていると思われる地域がでてきています。

真庭市では、中山間地域における集落活性化対策として、住民の声をお聞きするための「集落実態調査」と「住民アンケート調査」を自治会長に依頼して実施し、現在集計作業を進めています。

岡山県においてもこうした地域をより広域的な枠組みでとらえ、失いつつある集落機能を取り戻そうと、今年度から「集落機能再編・強化事業」を創設し、真庭市では二川地区が取り組むことになりました。

集落を取り巻く環境の変化

小部落や、今の自治会といったいわゆる「集落」は、冠婚葬祭や地域周辺の環境整備、子育てや高齢者の介護など、人々が支え合い、暮らしていくために大切な役割を果たしてきました。

しかし今、中山間地域（国土における平野の外側周辺部から山間地までの地域）や離島を中心に、高齢化や世帯数の減少などにより、かつてのように地域で支え合って暮らしていくことが困難になるなど、集落機能が低下したと思われる集落がでてきています。

市と県の中山間地域振興策

中山間地域である真庭市においては、これまでさまざまな施策を実施してきたところですが、今年度はさらに、集落の実態を把握するため、102集落の自治会長を対象にした集落実態調査と、20歳以上の方を対象とした住民アンケートを行っています。そして、アンケートで得た声を、市としてお応えできること、地域で頑張っていただきたいことに分類し、今後対策を検討していきます。（小規模集落応援事業）

また、岡山県でも今年度、市町村の取組を支援する「中山間地域等特別支援事業」を創設しました。その一つが「集落機能再編・強化事業（モデル事業）」です。この事業は県内の、**高齢化率が50％を超え、社会的共同生活の維持が困難になりつつある集落を1つ以上含む地域（大字、小学校区など）**のうち、9カ所をモデル地区として指定。地域住民の継続的な取り組みから、住民の意思の把握や情報収集などを行うものです。

地域はまず、集落関係者や市町村などの協働による推進組織を立ち上げます。

二川地域では初めに、団体・世代・男女のバランスを考えた実行委員会をつくりました。次に、集会や草刈り、祭りといった集落活動の実態と、「住民がどう考え、どんな方向に向かっていきたいのか」といった考え方を把握するためのアンケート調査を実施します。それらを踏まえ、集落の単独運営から、一部機能をより大きな単位での運営への移行など、中長期的な見方で集落機能を維持・強化するための計画（集落機能再編・強化計画）を作成することになります。

二川地域の状況

二川地域は現在、22自治会で245世帯、660人と、人口は昭和30年代の一割以下にまで減少しました。うち、65歳以上の高齢者は301人で、高齢化率は全体で45．6㌫。うち8つの自治会では高齢化率が50㌫以上です（数値は平成20年4月末現在）。

同じ状況の地域はほかにも存在しますが、二川地域は「二川ふれあい地域づくりセンター（旧二川出張所）」および「こうふくむら（旧二川中学校）」を拠点施設として、集落を超えた活動が行われているため、事業を行うにあたっても地域が主体となって実践活動ができ、また、事業終了後も地域で自立した活動が期待できると判断され、対象地域に選ばれました。

地域の将来を考える機会

最初の事業説明会では慎重な意見もありましたが、最終的には「二川の将来をどうしていくか考える良い機会。事業に取り組むことによって、地域を見直すことができるだろう」ということで意見が一致。そして二川地域集落機能再編・強化事業実行委員会を設立し、5つの部会の役員を選出しました。住民と行政の協働によるこの組織には、市の職員も加わっています。

今後は各部会ごとに今後の事業計画を作成し、住民アンケートによって中・長期の目標を固めていく予定です。

また今回の取り組みにあたり、事は、「地域の中核病院は必要不可欠」「どんなに財政が厳しくとも子育て支援は行う」「空き家情報の把握と受け入れ態勢の整備を」などと答えました。

実行委員会の様子（二川ふれあい地域づくりセンター）

二川地域 集落機能再編・強化事業実行委員会組織図

集落機能再編・強化事業実行委員会

- ①地域活動検討部会
  正副会長・各部会の部長らで構成され、総括的な判断を行う
- ②保健福祉部会
  愛育・栄養・消防に関する部会。自主防災も担当
- ③産業振興部会
  特産品開発、農地利活用など地域の産業振興などを担当
- ④青少年育成部会
  レクリエーションや生涯学習、交流事業などを担当
- ⑤広報部会
  広報紙発行、アンケート調査、活動記録作成などを担当

青空知事室で知事と意見交換（8/20）

8月20日に二川ふれあい地域づくりセンターで「みんなで考える元気な中山間づくり」をテーマに青空知事室が開催され、同実行委員会のメンバー5人が参加しました。へき地医療への支援や、地域での子育て、定住促進にむけた支援策の充実などについての訴えに対し、石井知

二川地域の今後に注目

この取り組みはまだ始まったばかりで、具体的な成果などはこれからになります。

この事業は、真庭市をはじめ岡山県の中山間地域の今後を左右する大切な役割を担っていると言っても過言ではありません。

生活に完全に根付いたものを見直すには相当の努力が必要になりますが、今の現状に気づき、他地域に先駆けて大きな一歩を踏み出した二川地域の今後の取り組みに、これからも注目です。

ふるさとを守ることはわたしたちの責任

小林　正さん（藤森）

二川地域集落機能再編・強化事業実行委員会　会長

自分たちのふるさとが「過疎化・高齢化が進んでいる地域である」とは正直誰も認めたくありません。しかし、現実から目を背けたら事態は悪化する一方ですし、現実を見て嘆いてばかりもいられません。

わたしたち二川地域の住民は、そうした現実をしっかりと受け止め、「何が必要か」を判断し、今の自分たちにできることを一つひとつやっていこうと決意しました。

ふるさとを守るのは、生まれ育ち、住み続けていくわたしたちに課せられた責任です。

これからは、「みんなの力で地域を元気に」を合言葉に、住民一丸となって、ふるさとを守っていく覚悟です。

迷惑かけたらダメだワン。

ルール守ってる？

市民生活部 環境課　TEL 0867-42-1113

犬などのペットは大切な家族の一員です。愛情と責任をもって正しく飼いましょう。

①生後91日以上の犬は登録(生涯1回)と狂犬病予防注射(毎年1回)を受けましょう。飼い主が変わったり、犬が死んだ場合には届け出が必要です。

②犬などのふん尿は、飼い主が責任をもって処理し、道路や他人の土地を汚さないようにしましょう。

③放し飼いは、事故などの原因になるのでやめましょう。犬による事故が発生したら岡山県動物愛護センター(TEL0867-24-9512)へ届けましょう。

④飼えなくなったペットをむやみに捨てないでください。責任をもって次の飼い主を探しましょう。

行政相談週間

10月20日(月)～26日(日)

総務部 総務課
TEL 0867-44-2611

10月20日(月)から26日(日)までの一週間は、「行政相談週間」です。総務省岡山行政評価事務所では、役所の仕事について、苦情がある、困っている、こうしてほしい、制度や仕組みが分からないなどの相談に応じます。お気軽にご利用ください。相談は無料で秘密は固く守られます。どちらの相談会場へご来場されても構いません。

地区	開催日	時間	場所
北房	10/10(金)	10:00～15:00	北房支局
落合	10/2(木)、16(木)	10:00～15:00	落合公民館
久世	10/9(木)、22(水)	9:00～12:00	久世保健福祉会館
勝山	10/17(金)	9:00～12:00	勝山保健福祉センター
美甘	10/17(金)	13:00～16:00	美甘支局
湯原	10/16(木)	10:00～14:00	湯原保健福祉センター
中和	10/24(金)	9:00～12:00	中和すずのこハウス
八束	10/20(月)	10:00～15:00	八束老人福祉センター
川上	10/10(金)	10:00～12:00	川上保健センター

農薬 注意して正しい利用を

産業観光部　農林振興課　TEL 0867-42-1031

あなたの家は大丈夫？きちんと管理してますか？

※写真はイメージです

農薬に関しては次のことを守り、適正に使用しましょう。

①農薬を使用する時には、必ずラベルの記載事項をよく読み、適用農作物などの使用基準を確認すること。

②農薬を使用した日、場所、作物、農薬の種類や量を記帳すること。

③農薬を使用する前には、防除器具等が十分に洗浄されているか確認し、また使用した後は、農薬を調整したタンクやホースなどに散布液が残らないように十分洗浄すること。

④周辺の農作物などに農薬が飛散しないように十分配慮すること。

⑤住宅地や養蜂が行われている地域においては、周辺住民や関係者に農薬使用に係る情報提供などを事前に行うとともに、農薬が飛散・流出することのないように、特に十分な対策を講じること。

⑥使用残農薬等の処理にあたっては関係法令を遵守して適正に行い、河川などへの廃棄を未然に防止すること。

⑦同じほ場内に複数の作物・品種が作付けされている場合は、極力いずれにも登録がある農薬を選択し、各作物・品種における適用範囲（使用時期・総使用回数）に注意するとともに、適用のない作物へ飛散しないように対策を徹底するなど、特に留意すること。

市営墓地使用者募集

市民生活部 環境課　TEL 0867-42-1113

市営墓地98区画の新規使用者を募集しています。ご希望の方は、市民生活部環境課または、各支局・振興局の市民福祉課までお問い合わせください。

墓地名称	所在地(大字)	募集区画数	永代使用料	維持費	平均区画面積(㎡)
北房共同	下　皆　部	13	30,000円/㎡	1,000円/区画	10.5
若　代	若　代	17	15,750円/㎡	250円/㎡	6.2
原　方	勝　山	27	15,750円/㎡	250円/㎡	6
組	組	5	15,750円/㎡	250円/㎡	6
月　田	月　田	14	15,750円/㎡	250円/㎡	7.2
美甘公営	美　甘	18	50,000円/㎡	1,000円/区画	10.7
上福田1号	蒜山上福田	2	200,000円以下	無:使用者管理	14.6
堂の前	蒜山上福田	2	150,000円以下	無:使用者管理	18.4

※北房共同墓地の維持費は地元維持管理組合の取扱いとなります。

表1　浄化槽の大きさの基準

延べ床面積	130㎡未満	5人槽
	130㎡超	7人槽
2世帯住宅（風呂・台所がともに2箇所以上ある一体となった建物）		10人槽

※一般住宅の場合

表2　工事分担金

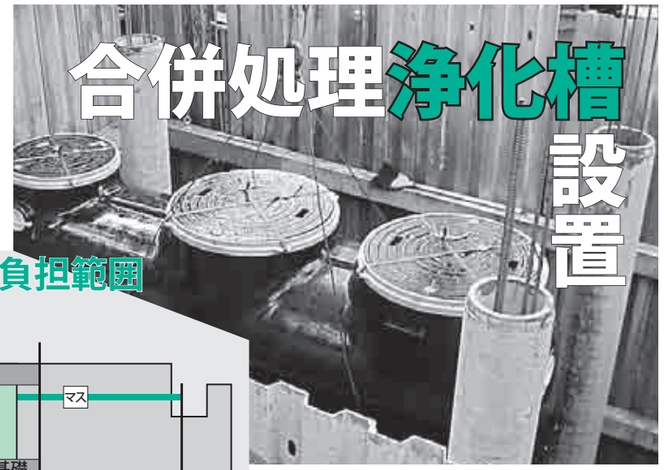
浄化槽の大きさ	分担金の額
5人槽	125,000円
7人槽	150,000円
10人槽	175,000円

表3　使用料（一般住宅の場合）

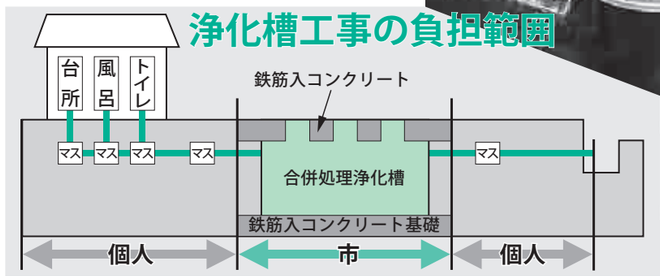
	世帯人数	使用料（月）
10人槽までの浄化槽	1人	1,260円
	2人	1,848円
	3人	2,730円
	4人	3,612円
	5人以上	4,494円

※ 料金は税込み

お知らせワイド版 INFORMATION
―お問い合わせは各担当部局へ―



写真は7人槽設置の様子。浄化槽本体の設置工事は真庭市が行います



平成21年度中に浄化槽を設置予定の皆さんへ
申請書の受付期間は11月中

上下水道部下水道課　TEL 0867(44)2016

真庭市では、浄化槽市町村整備推進事業に取り組んでいます。この事業は、浄化槽の設置を希望される家庭へ市が浄化槽設置工事を行い、維持管理をするものです。来年度（平成21年度中）に新築・改築などで、新たに浄化槽の設置をお考えの方は、今年度11月の受付期間内に申請してください。平成21年度に真庭市が実施する浄化槽は80基を予定しています。

市が浄化槽を設置します

設置工事にあたっては、市が浄化槽本体（50人槽まで）の工事を行います。申請者には工事費の一部を分担金としていただきます。設置後は、毎月の使用料を浄化槽の大きさ・世帯人数に応じ納付していただきます。

対象区域

公共下水道・農業集落排水の計画が無い区域

対象家屋

一般住宅・事務所・店舗など（表1）

申請者

住宅の所有者、建築中の住宅の建築主および住宅を建築しようとする建築主
※申請後は、申請者の変更はできません。

申請者の負担する費用

・分担金（表2）
・設置後の使用料（表3）
・浄化槽本体工事以外に必要となる費用
（支障となる庭木、水道管などの撤去・復旧・工事用進入路の確保）
・放流のためのポンプ代（必要な場合）
・ブロアに必要な電気代

浄化槽設置申請受付期間

平成20年11月4日(火)～11月28日(金)

申請方法

下水道課および各支局・振興局の担当窓口に浄化槽設置申請書を用意しています。必要事項を記入して提出してください。

注意事項

・平成21年7月～平成22年3月までの間に、浄化槽の設置を予定している人が対象です。
・平成21年度は80基を設置予定です。申し込み多数の場合は抽選となります。
・宅地などの条件によっては、浄化槽を設置できない場合があります。（7人槽で3メートル×4メートルの設置面積、浄化槽の搬入用道路の確保などが必要。）
・宅内配管工事は必ず真庭市排水設備指定工事店で行ってください。
・公共下水道・農業集落排水の認可区域など、詳しくは下水道課まで。

お知らせ！ワイド版
INFORMATION
―お問い合わせは各担当部局へ―

住宅に係る固定資産税 特例措置で減額

市民生活部　税務課　TEL０８６７（42）１１１４

固定資産税の特例措置が実施されています。それぞれの要件を満たす場合、申告することによって固定資産税が減額されますので、対象になると思われる人は、税務課までご相談ください。

省エネ改修工事を行った既存住宅に係る固定資産税の減額

既に課税されている住宅について、平成20年4月1日～平成22年3月31日までの間に、30万円以上の省エネ改修工事（熱損失防止改修工事）を行った場合、改修後3ヶ月以内に省エネ基準に適合した証明書を添えて申告することにより、翌年度の固定資産税額が減額されます。

【対象要件】次の①～④の工事のうち、①を含む工事を行った場合。
①窓の改修工事（二重サッシ化、複層ガラス化など）②床の断熱改修工事（断熱材）③天井の断熱改修工事（断熱材）④壁の断熱改修工事（断熱版等）
※ それぞれの工事が現行省エネ基準に適合すること。

【減額される税額】改修工事が完了した翌年度に限り固定資産税の税額の3分の1が減額されます。（一戸あたり居住部分で120平方メートル相当分まで）

バリアフリー改修工事を行った既存住宅に係る固定資産税の減額

既に課税されている住宅について、平成19年4月1日から平成22年3月31日までの間に、高齢者等が居住する住宅について一定の要件を満たすバリアフリー改修工事を行った場合、改修後3カ月以内に関係書類を添えて申告することにより、翌年度の固定資産税を減額する特例措置を実施しています。

【対象要件】平成19年1月1日以前から所在し、次のいずれかの人が居住する既存の住宅に、一定の要件を満たす30万円以上のバリアフリー改修工事を行った場合。
①65歳以上の人　②要介護認定または要支援認定を受けている人　③障がいのある人

【減額される税額】改修工事が完了した翌年度に限り、固定資産税の税額の3分の1が減額されます。（1戸当たり100平方メートル相当分まで）

※詳しくは、税務課へご相談ください。

10月26日(日)「大好きな岡山を想うから。トーヒョーへ行こう！」

●投票時間　7:00 ～ 18:00

岡山県知事選挙の投票日です

■投票のできる人

昭和63年10月27日以前に生まれ、平成20年7月8日以前から引き続き真庭市内に住所があり、10月8日現在、引き続いて住民基本台帳に登録されている人です。有権者の方には、告示日（10月9日）に投票所入場券が届くよう発送を行います。入場券を必ず持参し定められた投票所で投票してください。

■期日前投票は 10月10日(金)から

投票日に投票することができない方は、期日前投票を行うことができます。投票所入場券を必ず持ってお越しください。
●期日前投票時間　8:30 ～ 20:00

■期日前投票所

蒜山振興局・北房支局・落合支局・久世支局・勝山支局・美甘支局・湯原支局にあります。

■問い合わせ先

真庭市選挙管理委員会（久世庁舎市民生活部市民課内）TEL 0867-42-1072・1112

開運 なんでも鑑定団

平成21年2月11日(祝・水)
勝山文化センターで収録

あなたのお宝大募集

応募は12月15日(月)まで

真庭ひかりネットワーク完成記念として、ＴＶ番組「開運！なんでも鑑定団」出張鑑定の公開録画を行います。とっておきのお宝をこの機会に鑑定してもらいませんか？時代やジャンルは問いません。これは!?というお宝を大募集します。

■応募方法　指定の応募申込書に必要事項を記入の上、鑑定品の写真を添付して、お申し込みください。
▶一人何点でも応募できます。(申込書は１点につき1枚)
▶収録日の平成21年２月11日(祝水)に出演可能な方に限ります。
▶古物売買免許のある方は、ご遠慮下さい。
▶応募いただいた申込書類、写真は返却いたしませんので、ご了承ください。
■添付写真　①全体像がわかる写真　②主要な部分(絵柄や文字等)のアップ写真③銘や落款などの写真　※３点以上の写真を添付
■応募締切　平成20年12月15日(月)必着
■発表　採用の可能性がある方にはテレビ東京の番組スタッフから直接連絡があります。（連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。）
※応募申込は市役所各支局などにおいてあるパンフレットをご覧の上、応募して下さい。
■申し込み・問い合わせ先
産業観光部 商工観光課
TEL 0867-42-1033

※写真はイメージです

功労を称え 優良従業員表彰

産業観光部 商工観光課　TEL 0867-42-1033

真庭市と真庭商工会では、事業所で働く従業員の方のこれまでの功労を称え、優良従業員の方を表彰します。その後、記念講演、アトラクションを行います。一般の方もご覧いただけますのでぜひご来場ください。13時開場。入場は無料です。

■優良従業員表彰
日時　平成20年11月23日(日)13：30～
場所　勝山文化センターポンテホール
内容　記念品を贈呈し、功労を称えます。
※ この表彰は、市内事業所の従業員として長年勤続（10年以上）し、勤労意欲と生産性の向上に寄与し、一般労働者の模範と認められる従業員に対して贈られます。

■記念講演　14：30～
演題　「人と人とのふれあい」
講師　スポーツキャスター
植草貞夫（うえくささだお）氏
プロフィール

昭和７年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、朝日放送に入社。「アナウンサーとは心で語りかけるもの、リスナーとマンツーマンでの語りかけがスポーツ放送の魅力」の信念を持つ。

■アトラクション　15：40～
全国大会でも活躍している宮坂流津山銭太鼓保存会の演奏でお楽しみいただきます。

キャンドルファンタジー

♥クリスマス 12/23～28 ♥バレンタイン 2/11～15

キャンドルを作ろう！

産業観光部 商工観光課
TEL 0867-42-1033

家庭から出る廃食油で「エコキャンドル」を作って「キャンドルファンタジー in 湯原温泉郷」で飾ってみませんか。ただ今、エコキャンドルを作ってくださる人（団体）を募集しています。ご希望の方は、市役所窓口や各観光協会にある申込用紙に記入の上、お申し込みください。

美甘ふるさと祭り ＆クリエイト菅谷感謝祭

クリエイト菅谷美甘ドーム

ステージイベントや特産品の販売でにぎわいます。親子づれにはクリエイト菅谷で遊ぶのもおすすめ。ドーム内は雨でも安心です。

問 美甘支局総務振興課 TEL 0867-56-2611

中和紅葉祭

中和体育館周辺

まぐろの解体販売や中和ならではのこけら寿司、やきんぼなど特産品を販売。施設内では健康測定、中和地区の文化祭も開催します。

問 蒜山振興局総務振興課 TEL 0867-66-2511

作州くせ2008 ぼっこう祭

久世エスパス土広場

秋の収穫祭として始まったイベント。西条柿や代官梨など久世の味が集まり、早川太鼓などのステージショーが会場を盛り上げます。

問 久世支局総務振興課 TEL 0867-42-1111

新そば豆腐まつり

下湯原温泉ひまわり館

見るのも食べるのも楽しいそば早食い大会が大好評。青大豆豆腐など、湯原の特産物も勢ぞろいします。温泉も一緒にどうぞ。

問 湯原支局総務振興課 TEL 0867-62-2015

秋のイベント

秋はイベントめじろおし　味わうもよし　遊ぶもよし
家族みんなで出かけましょう。

北房コスモスまつり

コスモス広場

1㌶のコスモス畑を背にステージショーや地元産品などが楽しめます。川沿いのコスモス街道を歩くコスモスウォーキングも同時開催。まち中を彩るコスモスをご堪能ください。

問 北房支局総務振興課 TEL 0866-52-2111

OKAYAMA PREFECTURAL CULTURE FESTIVAL

第６回

おかやま県民文化祭

県民が文化に親しむとともに、日頃の文化活動の成果を発表する場として、「第６回おかやま県民文化祭」が、９月～11月の３ヶ月間にわたり県内各地で開催されます。市内でも勝山の町並み保存地区を中心に「総合フェスティバル in 真庭」が開催されます。「アートがまちを創る」をテーマに、その可能性を探る数々のプログラムが企画されています。市内高校生の作品展をはじめ、造形作家の作品が町並みを彩ります。三村カルテットによるＪＡＺＺもあります。生け花もあれば、苔玉作りなどのワークショップもあります。和と洋が勝山で出会い、アート回廊を創ります。

総合フェスティバル勝山会場

①アーティスト・イン・レジデンス「ヒルー・リーベルト」作品展

ロンドン在住のドイツ人、テキスタイル（織物）作家のヒルーさんをお招きして、１ヶ月間の滞在期間中、作品展・ワークショップが開催されます。

▶作品展示

【日時】10月16日㈭～11月16日㈰ 10:00～17:00【場所】勝山文化往来館ひしお
【料金】一般500円／高校生以下は無料

▶ワークショップ

【日時】10月26日㈰ 子ども対象は10:30～／おとな対象は14:00～
※参加を希望される方は、下記までお問い合わせ下さい。

▶筝と織物アートのコラボレーション

ヒルー・リーベルトさんのテキスタイル（織物）アートの中で演奏する箏の調べをお楽しみ下さい。
【日時】11月１日㈯ 18:30～20:00 【場所】勝山文化往来館ひしお【料金】無料
問 文化往来館ひしお 0867-44-5880

②もみじまつりと町並みアート回廊

【日時】11月１日㈯～３日㈪ 【場所】勝山町並み保存地区他

暖簾の町並みにアート作品が融合します。造形作家・久山淑夫の作品が新町商店街をアート動物園にします。また、町並み保存地区では市内４高校生の作品や県立大学の学生達によるテキスタイルアートがお待ちしているほか、生け花作家による創造あふれる作品を展示します。その他、ワークショップ、ジャズの演奏などもあります。また、同じ町並み保存地区を会場に、２日は毎年恒例の「もみじまつり」が盛大に開催、ヨサコイソーランは華やかな衣装を身にまとい、舞い踊ります。アートあふれる、「熱い」勝山の秋の一日をお楽しみください。

③のれんスタンプラリー

【日時】11月１日㈯～２日㈰

生涯学習フェスティバルの際に行った「のれんスタンプラリー」を県民文化祭でも開催します。皆さん、頑張って街なかをめぐって、スタンプを押してください。スタンプを集めた人には抽選で特産品が当たります。※詳細はチラシをご覧ください。

11/2(日)

もみじまつり 勝山文化センター周辺

郷土芸能の櫓太鼓、豊年踊り、中学生の吹奏楽などのステージイベントと地元特産品販売などのテント村が出店。メインイベントはもちろんヨサコイソーラン踊り。たくさんの参加者が華麗に練り踊ります。

問 勝山支局総務振興課 TEL 0867-44-2607

お知らせ INFORMATION

真庭市の人口

総　数 52,133 人 (-35)
男　 24,855 人 (-24)
女　 27,278 人 (-11)
世帯数 17,614 世帯 (-1)
平成 20 年 9 月 1 日現在
（ ）は前月との比較

代表電話番号
（総務振興課・出張所）

勝山支局(勝山庁舎)
TEL0867−44−2607
FAX0867−44−4569
久世支局(久世庁舎)
TEL0867−42−1111
FAX0867−42−1034
落合支局(落合庁舎)
TEL0867−52−1111
FAX0867−52−1939
蒜山振興局
TEL0867−66−2511
FAX0867−66−4401
北房支局
TEL0866−52−2111
FAX0866−52−4496
美甘支局
TEL0867−56−2611
FAX0867−56−2033
湯原支局
TEL0867−62−2011
FAX0867−62−2386
中和出張所
TEL0867−67−2111
FAX0867−67−2205
川上出張所
TEL0867−66−3611
FAX0867−66−4402
真庭市消防本部
TEL0867−42−1190
FAX0867−42−1672

子どもの相談受け付けます
児童巡回相談

児童巡回相談を実施します。お子さんのことで悩んでいる方は気軽にご相談ください。秘密は厳守します。
日時　10月14日㈫　午前10時～午後3時
場所　落合公民館
内容　18歳未満のお子さんに関すること及び療育手帳に関すること（18歳以上でも可）
※相談料は無料ですが、事前に予約が必要です。
問い合わせ先　子育て健康推進課　TEL0867(52)1115

開館一周年記念コンサート
ヴァイオリンリサイタル

十字屋文庫館・迎賓館開館一周年記念コンサートとして、ソリスト小林倫子さんによる「ヴァイオリンリサイタル」を開催します。
日時　10月10日㈮　午後6時開場　午後6時30分開演
場所　十字屋文庫館・迎賓館（鹿田321）
入場料　大人1,500円　大学生以下500円（全席自由）
問い合わせ先　㈱十字屋　TEL0867(52)8077

ご相談ください
身体障害者巡回更生相談

10月の身体障害者巡回更生相談（肢体・聴覚）は、勝山文化センターで行われます。
日時　10月10日㈮　受付正午～
対象者　身体障害者手帳を持っている方
内容　身体の障害に関する相談、補装具（装具、車いす、補聴器など）の交付、修理の判定、自立支援医療（更生医療）の給付に関することなど
※相談を希望される方は事前にご連絡ください。
問い合わせ先　福祉課　TEL0867(52)1112

第64回
畜産共進会
10月12日㈰
全農おかやま総合家畜市場（草加部）
同時開催 9:30 ～ 14:00
見て、食べて、遊ぼう！
岡山県畜産物フェア
畜産物などの試食・販売、ゲームなどを予定しています。
祝20回を記念して、豪華景品も多数用意していますので、多数ご来場ください。
問い合わせ先
農林振興課　TEL 0867-42-1031

上映会を開催します
映画「ふるさとをください」

川上地区社協障害者部会と蒜山慶光園が主催で、上映会を開催します。映画「ふるさとをください」は、ジェームス三木さんが脚本を手掛けた作品です。病気は回復していても病院を退院することができない精神に障がいをもつ人がたくさんおられます。地域で暮らしたいと願う障がいのある人たちが、安心して暮らせる地域づくりを進めるために、どのように関わっていけば良いか一緒に考えてみませんか。
日時　11月8日㈯　開場午後6時　開演午後6時30分
場所　川上コミュニティセンター
入場料　一般500円　中・高・障300円　小学生以下　無料
問い合わせ先　真庭市社会福祉協議会川上支所　TEL0867(66)3920

久世生涯学習推進事業
（スポーツジャーナリスト）
二宮清純講演会　演題「超一流選手に学ぶ」

11/8㈯
開演 /14:00 ～　会場 / 久世エスパス　入場料 / 1,000 円
チケット販売　市役所各支局および振興局
問い合わせ先 久世支局総務振興課 TEL 0867-42-1116

子どもたちに豊かな読書環境を
読書ボランティア研修会

読書ボランティアなどの連絡会「真庭どんどん読書」の研修会を開催します。「子どもたちに豊かな読書環境を」と題して、絵本の具体的な読み方や選書の仕方、読書ボランティアとしての心構えなどについて研修が行われます。現在活動中の方も、これから始めたいと思っている方も、どんどんご参加ください。
日時　10月9日㈭　午前10時～正午
場所　久世エスパスセンター
講師　おはなしグループ「そらきたホイ！」
問い合わせ先　生涯学習課　TEL0867(52)3730

聴導犬バニラちゃんが来たぁ～
県民ふれあい手話まつり

岡山県聴覚障害者福祉協会主催で、県民ふれあい手話まつりが開催されます。聴導犬についての講演会（手話通訳、要約筆記付き）が行われるほか、ニュースポーツ、フリーマーケット、飲食店など、楽しい催しが盛りだくさんです。入場は無料です。
日時　10月19日㈰　午前10時～午後3時（講演は午前10時30分～正午）
会場　久世公民館大ホール
※当日、託児（保険付き）を希望される方は、事前の申し込みが必要です。
問い合わせ先　福祉課　TEL 0867(52)1112

ご参加ください
笑顔がすてき健康かつやま21大会

「歯と健康」をテーマに、笑顔がすてき健康かつやま21大会を開催します。川崎医療福祉大学小野章史さんによる「健口（けんこう）づくりはまず歯から」と題して講演会が行なわれるほか、各団体が開設したコーナーでは、歯科衛生士が歯についての相談に応じたり、試食や健康チェックなどが受けられます。どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください。参加は無料です。
日時　10月25日㈯　午前8時30分～午後12時30分
場所　勝山文化センター
問い合わせ先　勝山支局市民福祉課　TEL 0867(44)2926

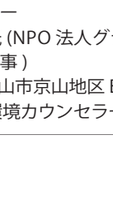
開園しています
コスモパーク北房

西日本最大級のコスモス園、コスモスパーク北房が10月31日㈮まで開園しています。約8㌶の高原には、秋咲巨大輪をはじめとした、珍しいコスモス24種が咲き誇り、ジャンボコスモスのギネス記録への再挑戦も行われています。さわやかな風を感じながら、コスモス回廊を散策してみませんか。お待ちしております。
開園時間　午前9時～午後5時
入園料　一般　500円　小・中学生　300円
問い合わせ先　コスモスパーク北房　TEL 0866(52)9155

落合大菊花展
11月2日㈰～5日㈬

落合菊花愛好会主催の菊花展。約600鉢が出展されるほか、小鉢の販売も行われます。
場所　落合公民館前特設テント ※入場無料
期間　2日～5日の午後3時までなら何時でも見学可（2日の10時から開会式と表彰式）
問い合わせ先　落合公民館　TEL0867(52)3315

津軽三味線・和太鼓「閃雷～センライ～」公演



日本の伝統芸能の本質と向き合い若い感性で新たな音楽を表現していく津軽三味線・和太鼓ユニット

日時　10月8日㈬　午後7時開演　会場　勝山文化センター
料金　一般1,500円　高校生以下1,000円
主催　「閃雷～センライ～」実行委員会・真庭市
チケット販売所　勝山文化センターおよび各支局総務振興課
問い合わせ先　勝山文化センター　TEL0867(44)2011

川を生かしたまちづくり講演会＆ツアー
参加自由

主催：グラウンドワーク真庭設立準備会・真庭遺産研究会　共催：真庭市、真庭森林組合ほか

河川環境まちづくり講演会
日時：10 月 11 日㈯　14:00 ～
場所：勝山文化センター
事例報告：大西幹夫氏 (NPO 法人グラウンドワーク西神楽理事)
講演：池田満之氏 (岡山市京山地区 ESD 推進協議会会長、環境カウンセラー)

田舎暮らし体験交流ツアー
日時：10 月 12 日㈰　9:00 ～
市内各地を見学
参加費：1 人 2,000 円（昼食代など）
定員：40 名 (申し込み先着順)

川舟くだり自然体験ツアー
日時：10 月 13 日 (月・祝日) 9:00 ～
市内各地を見学 (カヌー体験有り)
参加費：1 人 3,000 円（昼食代など）
定員：40 名 (申し込み先着順)

問　グラウンドワーク真庭設立準備会 (上河内 652-1)　TEL：0867-55-2831

入札結果

管財課 TEL0867-44-2618

●予定価格 250 万円以上の公共工事落札額を公表します。
●表記順
《入札日→工事名（発注課）→落札者→落札額（税抜き額）》

●平成 20 年 7 月 23 日
・道の駅風の家トイレ改修工事
（蒜山振興局総務振興課）
㈲小椋工務店 ･･･4,626,000 円
●平成 20 年 7 月 24 日
・市道多田金屋線道路改良工事（建設部建設課）
竹藤建設㈱ ･･･36,700,000 円
・市道多田金屋線（支線）道路改良工事（建設部建設課）
㈱平田建設 ･･･26,950,000 円
●平成 20 年 7 月 25 日
・真庭市勝山庁舎防水工事（勝山支局総務振興課）
㈱松田防水 ･･･5,150,000 円
・久世中学校既設管理特別教室棟解体工事
（教育委員会教育総務課）
梶岡建設㈱ ･･･39,500,000 円
●平成 20 年 8 月 5 日
・落合小学校体育館屋根塗装改修工事
（教育委員会教育総務課）
㈱森本組 ･･･2,650,000 円
・天津小学校体育館屋根塗装改修工事
（教育委員会教育総務課）
㈲松田工業所 ･･･2,470,000 円
●平成 20 年 8 月 7 日
・蒜山川上地区旧森林組合事務所外４件解体工事
（蒜山振興局総務振興課）
㈱蒜山興業 ･･･3,200,000 円
・林道定広宝大寺線開設工事（蒜山振興局産業建設課）
㈱柴田工務店 ･･･33,000,000 円
・林道川上１号線（２工区）開設工事
（蒜山振興局産業建設課）
㈱蒜山興業 ･･･23,700,000 円
・湯原簡易水道（種工区）配水管布設工事
（上下水道部水道課）
㈱大和建設 ･･･33,500,000 円
・蒜山上福田地区配水管移設工事（上下水道部水道課）
山乗建設㈱ ･･･2,890,000 円
・北房地区（第４工区）浄化槽設置工事
（上下水道部下水道課）
山本設備工業㈱ ･･･6,200,000 円
・湯原温泉地区林地災害防止工事
（産業観光部農林土木課）
㈲横辺工務店 ･･･4,700,000 円
・市道中村草野線道路改良工事（建設部建設課）
㈲柴田工務店 ･･･22,600,000 円
・市道木樵山線道路改良工事（建設部建設課）
㈲真庭開発 ･･･17,000,000 円
●平成 20 年 08 月 18 日
・上水田住宅建設用地造成工事（建設部都市住宅課）
上田建設㈱ ･･･30,800,000 円
・久世公共残土センター建設工事（２次施工）
（建設部維持管理課）
㈱横山組 ･･･36,900,000 円
●平成 20 年 08 月 22 日
・勝山富原公民館屋根塗装修繕工事
（勝山支局総務振興課）
三和建設㈱ ･･･2,160,000 円
・原方１住宅７・８号棟解体工事（建設部都市住宅課）
三和建設㈱ ･･･7,000,000 円

※入札結果は真庭市のホームページにも掲載しています。ご覧ください。

掲載：7 月 23 日、24 日、25 日、8 月 5 日、8 月 7 日、18 日、22 日入札実施分

あなたの思いをかたちに
コミュニティ・ビジネス講座

各々の地域資源を生かして、様々な課題の解決を試みるコミュニティビジネスの基礎的な手法を学ぶ、岡山県主催の講座が開催されます。やる気やアイディアはあっても、どこから手をつけてよいか分からないという方に最適な講座になっています。参加費は無料です。

日時　11月3日㈪　午前9時30分～午後4時45分
場所　津山市総合福祉会館
対象者　県内在住または県内に通勤通学されている方
定員　15名　※先着順
申し込み期限　10月27日㈪
申し込み・問い合わせ先　特定非営利活動法人岡山NPOセンター　TEL086(224)0995

絶対にさわらないで
早めに連絡してください

台風などの被害によって切れたり垂れ下がった電線は感電の恐れがあり大変危険です。絶対に近づいたり、触れたりせずに中国電力までご連絡ください。

問い合わせ先　中国電力㈱　津山営業所　TEL0120(410)254　高梁営業所　TEL0120(413)823

おかやま県民文化祭協賛事業
岡山県勤労者美術展

第58回岡山県勤労者美術展が開催されます。この美術展は県内の勤労者が、余暇を利用して創作した日本画、洋画、書道、写真の4部門の応募作品を展示しています。入場は無料です。

期間　11月12日㈬～11月16日㈰
場所　岡山県天神山文化プラザ
時間　午前9時～午後5時（16日は午後3時まで）

※出品を希望する方は商工観光課に募集要項がありますのでお問い合わせください。

出品申込期限　10月31日㈮
問い合わせ先　商工観光課　TEL0867(42)1033

入ってますか?労働保険
10月は「労働保険適用促進月間」

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称です。事業主が従業員を1人でも雇用している時は、労働保険の加入が法律により義務付けられています。手続きがお済みでない事業主の方は「労働保険事務組合」に事務を委託する制度がありますのでご利用ください。

問い合わせ先　ハローワーク津山（津山公共職業安定所）雇用保険課　TEL0868(22)8341

開催を中止します
平成20年度おちあい夢まつり

10月26日㈰開催予定の「平成20年度おちあい夢まつり」は岡山県知事選挙と重なるため日程の変更を検討しましたが、各種行事や会場などの都合により、今年度は開催を中止します。

おちあい夢まつり実行委員会は勝山支局総務振興課　TEL0867(44)2927

入居者を募集します
真庭市営住宅

市営住宅（7戸）の入居者を募集します。

○下呰部住宅（下呰部）1戸
○水田住宅（宮地）2戸
○石原住宅（月田）1戸
○江川住宅（江川）1戸
○原方2住宅（勝山）1戸
○栗木坂住宅（上長田）1戸

募集期間　10月1日㈬～15日㈬午後5時まで
入居可能日　11月下旬（予定）
問い合わせ先　都市住宅課　TEL0867(42)7781または各支局住宅担当窓口

費用の一部を補助します
高齢者のインフルエンザ予防接種

インフルエンザの流行が心配される時期になってきました。市では平成21年1月31日までに予防接種を受けられた65歳以上（一定の障害のある方は60歳以上）の方について、かかる費用の一部を補助します。

問い合わせ先　子育て健康推進課　TEL0867(52)1115

参加団体を募集します
交流メッセ・まにわ

真庭地域で活動するNPO、ボランティア団体、地域団体、行政などが互いの理解を深め、より充実した活動を進めていくための交流会「第3回交流メッセ・まにわ」の開催にあたり、参加団体を募集します。

日時　11月29日㈯　午前10時～
場所　落合公民館
主催　交流メッセ・まにわ実行委員会
問い合わせ先　企画政策課　TEL0867(44)2639

追加申請を受け付けます
入札参加資格審査

平成20、21年度の入札参加資格審査申請の追加申請を受け付けます。対象は物品の製造、販売、役務の提供に係る業種です。

追加申請書の受け付けは、次の通り行ないます。

受付期間　10月1日㈬～15日㈬
受付方法　電子申請による受け付けおよび必要な添付書類
※詳細はホームページをご覧いただくか直接お問い合わせください。

問い合わせ先　管財課　TEL0867(44)2618

1等前後賞合わせて
2億円
オータムジャンボ
宝くじ

■発売期間
9月25日（月）～10月13日（金）
■抽選日
10月18日（水）
■問い合わせ先
みずほ銀行岡山支店 TEL 086-224-0281

「オータムジャンボ宝くじ」の収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

ご利用ください
勝山堆肥センター

勝山堆肥センターでは、堆肥の販売を行なっています。ご利用ください。

営業日　毎週水曜日、日曜日
営業時間　午前10時～午後4時まで
価格　バケット一杯（200キログラム）1,000円
場所　竹原牧場（正吉地内）
問い合わせ先　竹原牧場　TEL0867(44)4973または勝山支局総務振興課　TEL0867(44)2927

免除基準が変わります
NHK放送受信料

10月1日から障がいのある人を対象としたNHK放送受信料の免除基準が次の通り変わります。

全額免除　身体障害者・知的障害者・精神障害者が世帯構成員であり、世帯全員が市民税非課税の場合
半額免除　視覚・聴覚障害者が世帯主の場合（従来の基準と同様です。）重度（身体障害者手帳1級または2級、療育手帳A、精神障害者手帳1級）の障がい者が世帯主の場合

※申請手続きは、福祉課または各支局市民福祉課で「放送受信料免除申請書」に所定の証明を受けてから NHKの営業窓口に提出してください。

問い合わせ先　福祉課　TEL0867(52)1112

お知らせ INFORMATION

休日急患担当医

5日
勝山病院・勝山
0867-44-3161
イケヤ医院（内）・久世
0867-42-0122
さとう医院（外）・北房
0866-52-9898

12日
金田病院・落合
0867-52-1191
谷田医院（外）・八束
0867-66-3616

13日
中山病院・久世
0867-42-0371
高田医院（外）・落合
0867-52-2233

19日
落合病院（内）・落合
0867-52-1133
湯原温泉病院（外）・湯原
0867-62-2221
宮島医院（内）・勝山
0867-44-2403

26日
近藤病院・勝山
0867-44-2671
杉江医院・落合
0867-52-3456

—11月—

2日
河本病院・落合
0867-55-2121
宮島医院（内）・勝山
0867-44-2403

3日
湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221
まつうら医院（内）・久世
0867-42-5686
牧原医院（外）・北房
0866-52-2469

10月の記念日・節気

8日　寒露
10日　目の愛護デー
11日　十三夜
13日　体育の日
18日　統計の日
23日　霜降
27日　読書週間

杜の公聴会

勝山・久世ブロック
北房・落合ブロック

「杜の公聴会」…真庭市の市民と行政が協働し、真庭市総合計画に掲げる「賑わいと安らぎの杜の都 真庭」の創造に向け、市長が幅広い市民の意見をお聴きする。あるいは、また市の行政姿勢を示し、ご理解をいただくなど、市民と市長の意見・情報交換、そして提案や意見を市政に反映させる場。
（市内４ブロックうち、今月は２ブロックを掲載。また紙面の都合により、発言内容の一部のみ掲載しています）

10年後のまちづくり ～夢を語ろう～

「勝山・久世ブロック」
2008.8.6

勝山文化センターで開催された勝山・久世ブロックでは、8人の方が「10年後のまちづくり」について語られました。

問　地球温暖化を防ぐために、太陽光発電をもっと普及させるための補助金の交付を。

答　設置費用が約300万円必要なので、市はペレットストーブの普及に力を入れていきたい。

問　真庭の自然を生かした産院がほしい。

答　真庭には産科医が少ない。市内の病院への小児科医1名の派遣を県に依頼している。希望の産院ができるよう願っている。

問　住民の声を聞いてすぐに対応できる行政の体制を。

答　市民の声には本庁および支局の全ての窓口で対応している。今後も一層の体制整備に努めたい。

問　自然を活かした施策によって人が集い、都会に出た若者が帰りたくなるようなまちであってほしい。

答　グリーンツーリズムを市の目玉事業として取り組んでいる。

問　多くの本を所蔵する中央図書館を建設してほしい。また、1つの方法として市役所新庁舎の中に図書館を入れることはできないか。

答　エスパスの利用が増えていることは知っているが、今ある施設を有効に活用して、機能を充実させていきたい。新庁舎に図書館を入れることはできない。

問　若者の働く場が少ない。

答　地場産業の振興は商工会と共に取り組んでいる。また、真庭産業団地には、流通や運搬だけでなく製造業の業者も入っている。現在7社が立地し、自動車ベアリングなどの製造を行うアサヒフォージ㈱も決定した。今後も私自らが営業活動を行い、一層の企業誘致を図りたい。

問　農業へ新しいシステムを導入し、若者や高齢者の雇用を生み出す施策を。

答　市内で一般企業2社が農業へ参入し、また、大規模な畜産事業所もあり、雇用創出に期待している。年内には「空き農家・空き農地情報バンク」を設置し、新規就農者や農地規模拡大希望者へ対応していきたい。

問　定年を70歳まで延長すればさまざま効果があると思うが。

答　団塊世代の退職に伴う技術・労働力の低下に対応できるよう、企業と就業希望者の仲介を図りたい。また、定年後の生きがいや農業担い手対策として「真庭いきいき帰農塾」の開設や農地賃貸料の助成を行っている。

問　空き農地、空き家、空き店舗の活用を。

答　国策として効率的な農地の集積などを行っているため、小規模農地は使用しなくなり、遊休農地が増えている。「情報バンク」を設置し、空き農地や空き農家の活用を促進したい。また、空き店舗を利用して出店を希望される方については、「新商人育成支援事業」を活用していただきたい。

問　環境・地球温暖化・エネルギー問題、山を活用した新ビジネス、新しい産業観光など各分野でバイオマスが注目されている。バイオマスタウン真庭としての今後の取り組みは。

答　バイオマス利活用は民間の方々が10年以上前から取り組まれていたことから、市になってすぐにバイオマス利活用計画を策定。平成18年4月に「バイオマスタウン」として承認された。現在市では、林地残材などを低コストで搬出・運搬し、それをエネルギーに転換、利用するシステムを研究しており、それらの成果をどう産業に活用できるかが今後の課題である。

林地残材を使ったチップ

　市内で製造しているペレットの生産量は全国の5割。廃食油からディーゼル燃料を作る分野でも実用化が進んでいる。

　バイオマスツアーを実施しており、多くの方が真庭を訪れ、宿泊している。今年度には原材料集積基地を真庭産業団地に真庭木材事業㈱が建設し、山林資源の活用を進めていく。

　民間と行政の両方でうまく動いているのは真庭市だけ。しかし、市民の方への説明が不十分な面があり、小中高校生対象の体験学習やシンポジウムを開催し、環境教育を進めている。皆さんも関心を持って応援していただきたい。

8月8日
北房・落合会場

8月6日
勝山・久世会場

環境にやさしいまちづくり

「北房・落合ブロック」
2008.8.8

8月8日に北房支局で開催された北房・落合ブロックでは、8人の方が「環境にやさしいまちづくり」について語られました。

スポ少団員によるゴミ拾い（湯原温泉地区）

問　マニ（2）ワ（8）にちなんで、毎月28日を真庭市一斉清掃日としてはどうか。

答　28日というのは一つのアイデアだと思う。同じ日に一斉清掃日を定めることについては、実効性が高まるかどうかは議論のあるところだが、同じ思いでその日は暮らそうということは市民の一体感の醸成につながると思う。

問　マイバッグ運動を強力に進めてはどうか。

答　環境衛生協議会を中心として、マイバッグ運動に取り組んでおり、今後もマイバッグ作製教室の開催などを通じて、啓発に努めたい。

　県では、来年4月のレジ袋有料化実施に向けた検討会議が開催されている。市としても、更なるゴミ減量化に向け、商工会・婦人会などの団体と協力しながらマイバッグ運動を推進していきたい。

問　林業従事者の減少と高齢化に歯止めをかけるために、後継者育成につながる組織づくりを行ってはどうか。

答　林業の担い手を育成するために、「ニューフォレスター事業」や「緑の雇用担い手事業」などに積極的に取り組んでおり、その結果、森林組合や林業事業所では徐々に、若い従業者が増えている状況である。組織体制については農業と林業を統合した課を設置し、横断的な施策に取り組めるよう工夫している。今後も林業の担い手育成については力を入れていきたい。

問　山の魅力をもっと紹介しては。桧・杉の植林をしないでブナの木や山栗の木などを植えてはどうか。

答　市内には植林する場所が案外ない状況ですが、できるだけ植樹をし、植樹祭やイベントについても行っていきたい。

問　農業を通じた学習を取り入れてはどうか。また、作業の全てに小中高生徒を体験させ、生きた教育と高齢者の農業を支援してはどうか。

答　農業体験学習は子どもにとって大変有意義な教育であると思われる。国も農業体験学習を重視しており、農林水産省、文部科学省、総務省が連携して小学生を一週間程度農山漁村で体験学習させる「子ども農山漁村交流プロジェクト」を今年度から試験的に行っており、5年後には全小学校を対象に本格的に実施される予定である。真庭市も実施に向けて一番に手を挙げていきたい。

　また、現在でもこのような農業体験学習（蒜山での農業や乳搾り体験）やバイオマスツアーなどに来ていただき、体験学習を行っている。これから更に環境対策に力を入れていこうとしている真庭市としても、是非やっていきたい。

問　リユース施設として、落合と久世にそれぞれ一カ所ずつありますが、蒜山にもう一カ所設置してはどうか。

答　循環型の社会を推進していくため、リユースプラザに対しては助成をしている。これを蒜山にも一つ作るというのは、地域のバランスという面でも良いことだと思うが、設置場所、団体スタッフ、商品の移動などについて、蒜山振興局を中心に協議を行っていきたい。

問　真庭材を使った木造家屋では、シックハウス症候群（新築や改築直後の室内空気汚染によって引き起こされる病気）は起きないということを紹介するとともに、真庭材を使用した住宅の建設について補助金交付を。

答　「真庭市有施設の木材利用推進指針」を策定し、公共施設を建設する場合には、木造建築とすることを基本としており、諸事情により木造で建設できない場合でも、机や椅子などに可能な限り地元産材を使用することにしている。

　また、木造住宅の普及促進のため、県と市が実施している「新築木造住宅建設補助金」制度については、平成19年度では37件の制度利用があった。今後も民間への地元産材使用啓発を進めて参りたい。

まにわが好き
読者の広場

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

今月は寄せられたお便り
43 通の中からチョイス

▲吉定　柾哉

▲PN ロビン

▲PN あん

▲PN パス

▲峪田　渚美

▲松井　優里

故人に叙位・叙勲
※今月は、29㌻がいっぱいになりましたので、この㌻を借りてご紹介します。

●旭日単光章　進　惠優さん（蒜山西茅部）81 歳
川上村議会議員として昭和54年から４期16年の永きにわたり、地域住民と行政をつなぐパイプ役として、地方自治の発展と福祉の向上に尽力されました。（平成 20 年６月 30 日逝去）

●旭日雙光章　佐藤　正さん（上水田）93 歳
北房町長として昭和 48 年から２期８年の永きにわたり、豊富な経験と卓越なる見識をもって、教育、文化、福祉の向上、産業の発展などに尽力されました。（平成 20 年７月 21 日逝去）

●従六位　田邉奎吾さん（蒜山上福田）87 歳
川上村長として昭和 46 年から３期 12 年の永きにわたり、農業生産基盤整備を重点に、住環境の整備、地域特産品の開発など、地域の活性化に尽力されました。（平成 20 年７月 27 日逝去）

●従五位　頭山克之さん（上中津井）83 歳
北房町議会議員として昭和 36 年から５期 20 年、北房町長として昭和 56 年から２期８年にわたり、地方自治および地域の発展と住民福祉の向上に尽力されました。（平成 20 年８月３日逝去）

●旭日単光章　長尾文男さん（蒜山本茅部）81 歳
川上村議会議員として昭和 58 年から３期 12 年の永きにわたり、地域産業の発展と観光振興、住民福祉の向上にむけた基盤整備などに尽力されました。（平成 20 年８月４日逝去）

研鑽に栄誉

8/28 高松市で行われた表彰式

内閣総理大臣賞受賞
広報まにわ 2007 年８月号

ありがとうございます 広報まにわ日本一

広報担当者一同

８月28日、高松市で行われた第45回全国広報広聴研究大会で２００８年全国広報コンクールの表彰式が行われ、昨年の広報まにわ８月号が内閣総理大臣賞を受賞しました。この賞は、都道府県から推薦された広報作品を部門ごとに審査し、その中から特選となった団体に総務大臣賞が贈られ、さらに、その中で最も優れた作品を制作した団体に贈られるものです。ご協力いただいた皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも多くの人に親しまれ、手にとっていただける広報紙づくりを目指して頑張りたいと思います。

今月のテーマ（８月号で募集）

紅葉

落葉に染まる徳山神社

石尾勝吾さん（久世）

真庭市蒜山上徳山に徳山神社という神社があります。この境内には、大きなモミジとイチョウの木があり、紅葉の季節になると、黄色と赤の鮮やかなコントラストを見せてくれます。また、落葉すると、境内が黄金のじゅうたんに赤色の宝石をちりばめたかのような美しさになり、１カ所で２度楽しめる、わたしのお気に入りの紅葉スポットになっています。

写真撮影日　平成19年11月21日

落葉に埋め尽くされた境内

落合総合公園のアメリカ楓

石尾芳子さん（久世）

アメリカ楓（ふう）は、日本語で紅葉葉楓（もみじばふう）とも呼ばれるように、美しい紅葉を見せることで有名で、街路樹として植えられているのをよく見かけます。落合総合公園野球場周辺にもアメリカ楓が数本あり、毎年秋になると燃えるような紅色に染まり、わたしたちの目を楽しませてくれます。写真におさめたり、絵を描いたりする人の姿も見られます。

写真撮影日　平成19年11月３日

空とグラウンドの間で赤が一層映える

ここからは広報まにわを読んでのご意見、お便りの一部をご紹介します。

馬術競技デビュー

PNGーさん（蒜山下福田）

蒜山スポーツ少年団馬術部の９人の部員たちは、この春から毎週土曜、日曜に、蒜山ホースパークで２時間の練習に励んできました。そして８月29日、30日に蒜山ホースパークで開催された「第２回岡山国体記念馬術大会」で見事、競技デビューしたのです。ジムカーナという初心者向けの種目（決められた経路のタイムを競う）ですが、原田喜一さんを初めとするトップ選手の前で堂々と馬を操る姿は見ていて胸が熱くなりました。みんなカッコ良かったよ！

リボンを胸に、誇らしげな部員たち

早川太鼓インドへ

PN早川太鼓さん（鍋屋）

平成19年は日印文化協定締結50周年に当たる「日印交流年」とされ、年間を通して両国で各種の交流事業が実施されました。そして今年２月、インドで行われた閉会式に早川太鼓が岡山県代表として参加しました。メンバーは中学生から大人まで11人で、早川太鼓として初めての海外遠征です。事業の一環で開催された空手大会での演奏では観客が踊りだし、とても驚きました。また有名なインド門の前での演奏も行いました。日本とはまったく違う文化、風習の中で、たくさんのことを吸収できた旅となりました。そして先日、日印交流年実行委員会から感謝状が届きました。

日印交流年実行委員会より届いた感謝状

お便り お待ちしています！

12 月号の読書の広場

テーマは「歌」です。
いろいろな好きな「歌」があると思います。その歌との出会いや思い出、歌を中心にした活動の紹介などを 200 字程度でお寄せください。

●川柳の兼題は
「鍋」

●イラストや絵はがき

●広報まにわへのご意見やご感想、また皆さんの身近な出来事などもお寄せください。市内で開催された行事に参加した感想でも結構です。

お便りは、同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは 10 月 31 日㈮です。

11 月 号 に 向 け て
「いい夫婦」
をテーマに**お便り**を募集中
11月 22日は「いい夫婦の日」です。ご夫婦の思い出話や、笑い話、あるいは普段はなかなか言えない感謝の言葉などお寄せください。

ヘルシークッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です

今月は栄養改善普及月間によせて

真庭食育検定 part 2 に挑戦を！

はがきに①答え②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記し、〒719－3194 真庭市落合垂水1901－5 健康福祉部 子育て健康推進課 真庭食育検定係まで。

締め切りは10月20日(月)

全問正解者には抽選で記念品をお贈りします。発表は記念品の発送をもって換えさせていただきます。

問1．実際にあるナスはどれでしょう？
①粟ナス　②米ナス　③オタンコナス

問2．全国の生産高は岡山県が第1位で、お口にツルっと入るくだものは何でしょう？
①さくらんぼ　②ブルーベリー
③ピオーネ

問3．お正月によく食べられる伝統料理は何でしょう？
①雑煮　②おはぎ　③よもぎもち

問4．これが熟れると医者が青くなるといわれるものは何でしょう？
①トマト　②ピーマン　③スイカ

問5．古代米の色は何色でしょう？
①白　②黄　③黒

問6．真庭市で多く生産されているトマトの品種は何でしょう？
①桃太郎　②金太郎　③トマ太郎

問7．団子やせんべいの材料は何でしょう？
①米の粉　②かたくり粉　③きな粉

問8．牛乳に多く含まれる成分の中で、骨粗鬆症予防に有効なものは何でしょう？
①鉄分　②カルシウム　③ビタミンC

問9．「ジンギスカン」料理では羊肉が使われますが「ラム肉」と呼ばれるのはいつ頃の羊でしょう。
①生後1年未満の子羊
②1年以上の生育羊
③3年以上の熟成羊

問10．毎年6月が「食育月間」、毎月何日が「食育の日」でしょう？
①9日　②19日　③29日

まにわが好きっ

読者の広場

▲PN お父さん大好き

▲PN なーさん

▲太田　すみれ

▲峪田　ひな

ツーリング日和（9/20）

「かっこいいオートバイですね、これからどちらまで」と尋ねると、「勝山においしいラーメン屋があると聞いて」と自慢の愛車に寄り添いながら「醍醐の里」（鹿田）でちょっと一息。ツーリングには、もってこいの季節がやってきました。皆さんもぜひ、秋を感じにお出掛けください。くれぐれも安全運転で。

川柳「まつり」

選：久世川柳会　國米きく゛ゑさん
12月号の兼題は「鍋」

父さんの捩じり鉢巻村まつり
祭り客鯛焼き十箇孫の手に
夏祭り太鼓の音もかろやかに
夏祭りゆかた美人に一目惚れ
彼方此方で上る花火や秋祭り
だんじりに老いも若きもまつり花
おまつりだ法被姿の女衆
山車の鐘きいて祭の神酒を受け
嫁の味も交ぜて作った祭り鮨
まつりだけ活気あふれる過疎の町
待望の世界のまつり五輪済む
風に乗るまつり囃子に気がおどる
懐かしい顔を探しに秋まつり
まつり囃子聞こえる町へ途中下車
喪が明けて祭り囃子も聞くひとり
母の無事伝えて届く祭り寿司
風しみるまつりのあとのコップ酒

〈軸吟〉過疎の村絆深まるまつり寿し　きく゛ゑ

山崎　浪江　一色
武村　悠々　上水田
稲岡　雅子　上
植田万里子　月田
小谷三千子　別所
庄司美佐恵　久世
大森喜久恵　西原
松尾千恵子　月田
若田万寿子　落合垂水
前田茂登子　中島
西本　艶子　岩井谷
菊池千江子　本郷
横山とも子　久世
田中　久栄　久世
楢本　公枝　上市瀬
狩谷　博子　社
菅野　直樹　大庭

作る喜びを感じてほしい

田中康廣さん（下市瀬）

県建築士会真庭支部長を務めています。わたしが子どものころは、金づちなどの道具は常に手に届く所にありましたが、今は「危ない道具」として扱われるため、子どもたちが触れる機会が無く、「何かを自分で作ろう」という気持ちも薄いように感じます。模型なども結構ですが、設計し、部品を作り、そして形になってこそ、ほんとうのモノづくりの喜びを感じることができると思っており、そうした時に木材は最高の素材です。今回参加した子どもたちは、きっとそのことを感じてくれているはずです。

皆さんの探究心を大切にします

片岡博行さん（蒜山上徳山）

「津黒いきものふれあいの里」の自然観察専門員です。真庭ではチャイロスズメバチなど昆虫の県内初記録となる話題が相次ぎましたが、わたしはそう驚きません。それくらい真庭の自然は豊かなのです。真庭の自然や動植物についての疑問、あるいは見たことのない動植物などを発見・採取された場合は気軽にふれあいの里までご相談ください。皆さんの探究心を大切にし、責任をもってお答えします。

父親の役割を再認識

菅野直樹さん（大庭）

「お父さん出番ですよ！」に参加しました。今回は、わたし自身の勉強と妻の気分転換を兼ねて、子ども二人と参加です。講演では「父親は、まず妻のよき理解者であること」という言葉が一番印象に残りました。わたしは妻の日ごろの苦労は理解しているつもりで、休日などはできるだけ家事や育児に参加してきましたが、「今、何が大変なのか」などという、妻の本音を理解しようとする努力が足らなかったように思います。これからは、もっと相談し合える関係を築いていきたいです。

取材先で、こんにちは。
真庭人（まにわびと）

図書館へ行こう

本の紹介

真庭市立久世図書館
〒719-3214 真庭市鍋屋17-1 エスパスセンター2階
TEL：0867-42-7203　FAX：0867-42-7204
ホームページ：http://lib.city.maniwa.lg.jp
メールアドレス：toshokan_ks @ city.maniwa.lg.jp

休館日：毎週水曜日と祝祭日の翌平日
10／1(水)．8(水)．14(火)．15(水)．22(水)．29(水)

携帯電話から蔵書検索ができます

バーコードリーダー付きであれば、QRコードを読み込みサイトへアクセスしてください。本の検索や予約、返却日などが調べられます。
※注：iモードに限ります。

今月の新しい本

「決別の森」
末浦広海／著
江戸川乱歩賞受賞作。乱歩賞史上最もロマン溢れるミステリー

「大切な人が「余命6ヵ月」といわれたら？」
ホスピスケア研究会／監修
残された時間をともに生きていくために。寄り添う家族が「今」してあげられること

「きりのもりのもりのおく」
ニック・シャラット／作
ページをめくるたび、霧の中に現れては消えていくおとぎの国の仲間たち

「声をなくした紙しばい屋さん」 関朝之／作
病気によって声を失った紙しばい屋さん、夢を追い続けた物語

行事のお知らせ

参加費無料

秋の名画鑑賞会

日時：10月12日(日)
10:30～「犯罪王リコ」アメリカ映画
13:30～「自転車泥棒」イタリア映画
会場：久世エスパス1階・会議研修室

絵本読み聞かせ会

ぽかぽかえほんばこ
開催日時：毎週月曜日 11:00～
対象：赤ちゃんから参加できます

おはなし列車
開催日時：毎月第3土曜日 11:00～
対象：幼稚園児、小学生

まにわの地産地消

和牛（黒毛和種）

お話　JAまにわ 和牛改良組合 副組合長 實村 清さん

真庭の牛がブランドになる日も近い

写真右　9月18日に全農岡山県本部総合家畜市場（草加部）で「第4回 真庭地域畜産共進会」が開催され、真庭圏域から47頭の和牛が出品。竹本慶子さん（新庄村）の愛牛「しんたけはな13」が、頂点のグランドチャンピオンに選ばれました。

写真上　物心ついたころから和牛と接してきた實村さん。「自身の体力的な問題や、最近の飼料価格の高騰で牛を飼うのをやめようとも考えるのですが、結局は牛が可愛くてやめられんのです（笑）」

和牛（肉用牛）は、子牛を産むための「繁殖牛」と、肉になるための「肥育牛」に大きく分かれ、現在真庭圏域では約1、200頭の繁殖牛と約300頭の肥育牛が飼育されています。

和牛の最終的な評価は「肉質」ですが、これは肉になるまで分かりません。ですから、生きた牛を取り引きする牛の市場では、優れた肉質を持つ「血統」が大きな評価材料になります。

かつて、真庭の牛は市場でそれほど高い評価を得ていませんでした。と言うのも、そこまで血統や最高級の品質にこだわらなくても、需要があったからです。しかし、輸入牛肉の増大や消費者の嗜好性の変化で、これまでのやり方では生き残るのが困難な時代になってきました。

そこで、真庭でも10数年ほど前から、他地域の優秀な血統の精液を導入したり、出荷した牛の肉質管理を行うなど、品質向上に力を注いできました。現在では、全国的にレベルが高いとされる岡山県においても高い評価を得るようになり、5年に一度の全国和牛能力共進会では、2大会連続で真庭の牛が上位入賞しています。

飼料価格の高騰など、頭の痛い問題もありますが、今後は真庭の生産者が力をあわせて全体的なレベルアップを図り、「真庭牛」などといった一つのブランドを確立し、大きく躍進しようと意気込んでいます。

真庭の牛を見て、味わって

総合家畜市場では、畜産共進会や、定期的な牛の競り市が開催されています。10月12日㈰に同市場で開催される畜産共進会では、岡山県畜産物フェアが同時開催され、おかやま和牛肉などを販売。多くの買い物客でにぎわいます。

研鑽に栄誉（敬称略）

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただいています。情報をお寄せください。

■2008Zenkon Contest 8/5 東京都 写真左から第28回和装トータルコンテスト ３位ー**太田歌織（関）** 第７回ニューブライドコンテスト ２位ー**鈴木由美（山田）**、６位ー**湯浅直美（下方）**

■北海道洞爺湖サミット「キャンドルアート」コンテスト 8/30 札幌市 特別賞 **滝田かのこ（蒜山上福田）▶**

■第23回日本クラブユースサッカー選手権（U－15）大会 8/8～8/17 福島県 アヴァンサールFC 市内出場者 **◀平岩勇太（下方）**

■同岡山県大会5/10総社市準優勝

■第８回全日本少年少女空手道選手権大会 8/9～10 東京都 小学校６年生女子形の部出場 **柴田楓花（多田）▶**

■第６回岡山県少年少女空手道大会 5/25岡山市 同部門 準優勝

■第11回JOCジュニアオリンピックカップ大会 8/15～17 富山県 クライミング競技 写真右からアンダーユースB男子リード優勝ー**大森啓太（禾津）**・４位ー**河島侑哉（豊栄）**・同部門女子出場ー**本登彩音（久見）**

■第11回中国高等学校ジュニアクライミング大会 7/20 真庭市 ジュニア男子４位ー河島郁哉、６位ー大森啓太、同部門女子６位ー本登彩音

■第９回カルビー全国ジュニア空手道選手権大会 8/17神奈川県 小学６年生男子の部 優勝ー**川元啓次郎（月田）▶**

■第48回全国中学校水泳競技大会 8/21～23 新潟県 女子100㍍背泳ぎ出場 **◀赤木彩乃（勝山）**

■第46回岡山県中学校総合体育大会水泳競技 7/20 倉敷市 同部門標準記録突破

■第77回日本学生陸上競技対校選手権大会 9/12～14 東京都 400㍍ハードル、1600㍍（4×400㍍）リレー出場 **爲本康平（台金屋）▶**

■第８回全国障害者スポーツ大会 10/11～13 大分県 ソフトボール投げ出場 **◀西 圭子（山田）**

■第８回岡山県障害者スポーツ大会 5/25 同部門標準記録突破

■第56回全日本学生剣道優勝大会出場 10/26 東京都 **牧本一訓（余野上）▶**

■第55回中四国学生剣道優勝大会 8/31 岡山市 ３位

■2008全日本ジュニア綱引選手権大会 9/14 東京都 男子ジュニア360㌔の部出場 **スポレくせJｒ綱引部▶**

■2008OHK杯第16回岡山県ジュニア綱引大会 2/24 真庭市同部門準優勝

■平成20年度全国ソフトバレー・レディース＆メンズ交流大会 9/12～9/14 神奈川県 レディースの部出場 **でんでんむし（スポレくせ）▶**

■平成20年岡山県ソフトバレーボールフェスティバル大会 5/18 真庭市 同部門優勝

■第21回全国スポーツレクリエーション祭出場 10/18～10/21 滋賀県 男女混合綱引の部 **しらうめスポーツクラブ▶**

マスターズ陸上 円盤投げの部 **◀林 良夫（蒜山下長田）**

壮年サッカーの部 **野村欣二（平松）▶**

■第57回全国青年大会 11/6～11/10 東京都 バレー女子の部出場 **オレンジピール▶**

■第56回岡山県青年祭 8/3 鏡野町 同部門 優勝

■ジャパンワインコンペティション2008 7/23～25 山梨県 国内改良品種赤部門 銅賞「ひるぜん赤」・「山葡萄赤2006」 極甘口部門 銅賞「ピオーネの雫」 **蒜山ワイン㈲（蒜山西茅部）▶**

上を目指して（県大会など）

■第49回全日本吹奏楽コンクール中国大会 8/24 島根県 小編成の部（中学生） 金賞ー**勝山中学校吹奏楽部**

■岡山県保健衛生功労者表彰 県知事表彰 **宮島啓人（月田）** 保健福祉部長表彰 **人見文雄（勝山）**、**松坂宏人（久世）**、**忠政俊二（山久世）**

■第54回岡山県児童生徒書道展 小・中学生の部 県知事賞 **池元成海（勝山）**

■第41回岡山県農林漁業功労者表彰式 10/4 岡山市 県知事表彰ー**野村 榮（久世）**、**本名悦子（蒜山下和）** 農林水産部長表彰ー**小林太郎（蒜山東茅部）**、**岩田 勉（山久世）**

このコーナーは、皆さんや支局から寄せられた情報で作成していきます。

大発見！幻のチャイロスズメバチ

今回発見されたチャイロスズメバチ

8月10日、津黒いきものふれあいの里（蒜山下和）で、中国地方で初となる「チャイロスズメバチ」の営巣が確認され、30日に観察会が開催されました。参加した約20人はまず、加藤学氏（山田養蜂場）から、スズメバチの特徴や生態、そして出くわした時や刺された時の対処法などについて学習。その後営巣場所に移動し、約15メートル離れた場所から双眼鏡などで観察しました。

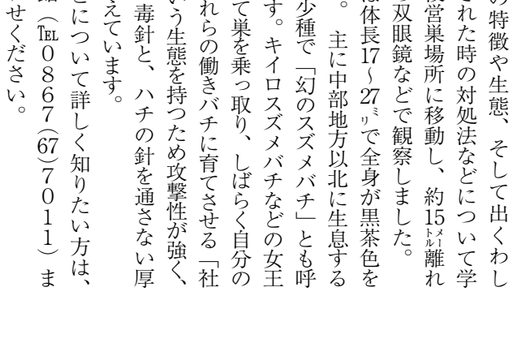
この種は体長17～27ミリで全身が黒茶色をしています。主に中部地方以北に生息する北方系の希少種で「幻のスズメバチ」とも呼ばれています。キイロスズメバチなどの女王バチを襲って巣を乗っ取り、しばらく自分の子どもをそれらの働きバチに育てさせる「社会寄生」という生態を持つため攻撃性が強く、長くて太い毒針と、ハチの針を通さない厚い外皮を備えています。

生態などについて詳しく知りたい方は、ささゆり館（TEL0867(67)7011）まで問い合わせください。

ハチを興奮させないように離れて観察

おとうさんの出番です

8月30日、NPO法人子育て支援の会 サポートあい（落合垂水）で、講演会「おとうさん出番ですよ！」が開催され、吉田光臣氏（県社会福祉協議会）の話に約20人が耳を傾けました。この講演会は、母親から「子育ての苦労を夫と共有したい」などといった相談を受ける同施設が、母親の日ごろの大変さ、父親の存在の大切さなどを、父親たちに伝えようと企画されたものです。吉田氏は、今の社会は父親が子育てに参加するには厳しい現実がある。としながらも、子育てに直接関わるだけではなく、「家事を分担し妻の負担をやわらげること」「何よりも妻にとってよき理解者になること」も大切である。などと説明し、参加者はうなずきながら聞き入っていました。



子どもを預けることができるので安心して聞くことができました

ご長寿お祝い申し上げます

9月7日、平成20年度真庭市敬老会の最初となる久世地区敬老会が久世エスパスホールで開催されました。式典では、喜寿（77歳）、米寿（88歳）、白寿（99歳）到達者の代表者に記念品が贈られ、清友堅さん（78歳）が「自分たちにできることは地域に恩返ししていきたい」などと謝辞を述べられました。式典の後は、地元園児や有志によるアトラクションが披露され、大きな笑い声や拍手が沸き起こっていました。昨年から地元団体と行政との協働による計画・開催になり、対象年齢も75歳以上に統一された敬老会。今年度の対象者は約1万2００人で、10月10日まで市内9カ所で開催されます。

「いつまでもお元気で」園児の言葉に笑顔がこぼれます

8/24 竹の手作りおもちゃで遊ぶ

竹馬などのおもちゃを自分で作って楽しむ「竹まつり」がクリエイト菅谷（美甘）で開催されました。約50人の親子連れらは手作りの竹のおもちゃで遊んだ後、割った竹で流しそうめんを楽しみました。

8/30 180人の天使の歌声高らかに

市内および近隣市町村のコーラスグループが成果を発表したり交流を深めあう「真庭コーラスフェスティバル」が開催され、9グループが、童謡や歌謡曲などの曲に乗せて自慢の歌声を披露しました。

8/30 温泉と落語の粋なひととき

湯原温泉露天風呂「砂湯」の特設会場で湯気夢里（ゆけむり）寄席が開かれ、鳥取大学落語研究会の会員6人が落語や大喜利を披露。訪れた観光客や入浴客らの笑いを誘っていました。

8/31 素早く、力強いプレー連発

落合総合公園で「第5回しらうめ中学生ハンドボールフェスティバル」が開催され、落合中学校ハンドボール部をはじめ中国地区などから37チームが参加。交流戦を通じて技術向上を図りました。

9/3 おめでとうございます

9月7日、杉本みさをさん（上中津井）が百歳の誕生日を迎えられました。現在でもはっきりした受け答えができる元気な杉本さん。3日の祝賀会ではお茶目な姿で会場を盛り上げておられました。

順調だね。建築士や大工さんが途中経過を確認

木工教室＆苔玉教室

8月22日、勝山木材ふれあい会館で、県建築士会真庭支部と真庭観光連盟の共催による「木工教室」と「苔玉教室」が開催されました。酸素や水をつくる森林の大切さや、モノ作りの楽しさを感じてらおうと企画されたこの教室に、小学生や保護者ら42人が参加。はじめに県民局真庭支局森林課職員による、森の大切さなどを演じた劇を全員で見た後、2つの教室に分かれて作業を開始。木工教室では建築士会会員らの指導を受けながら、1枚の杉板から木の温もりたっぷりの棚などを作り、苔玉教室では、苗木の根に糸に絡めた苔をぐるぐる巻き、保水力たっぷりの可愛らしい苔玉を作りました。

スタンプを押す入浴客

温泉めぐりはいかが

市内の温泉施設を巡って入浴し、スタンプを集めると、集めた数によって湯原温泉ペア宿泊券などの豪華景品が当たる「湯ったり真庭 温泉めぐりスタンプラリー」が開催されています。市役所窓口や温泉施設などにおいてあるパンフレットを入手し、市内に15カ所ある協賛施設で入浴するとスタンプを押すことができます。このスタンプラリーは11月30日(日)まで開催され、応募の締め切りは12月15日(月)(当日消印まで有効)となっています。

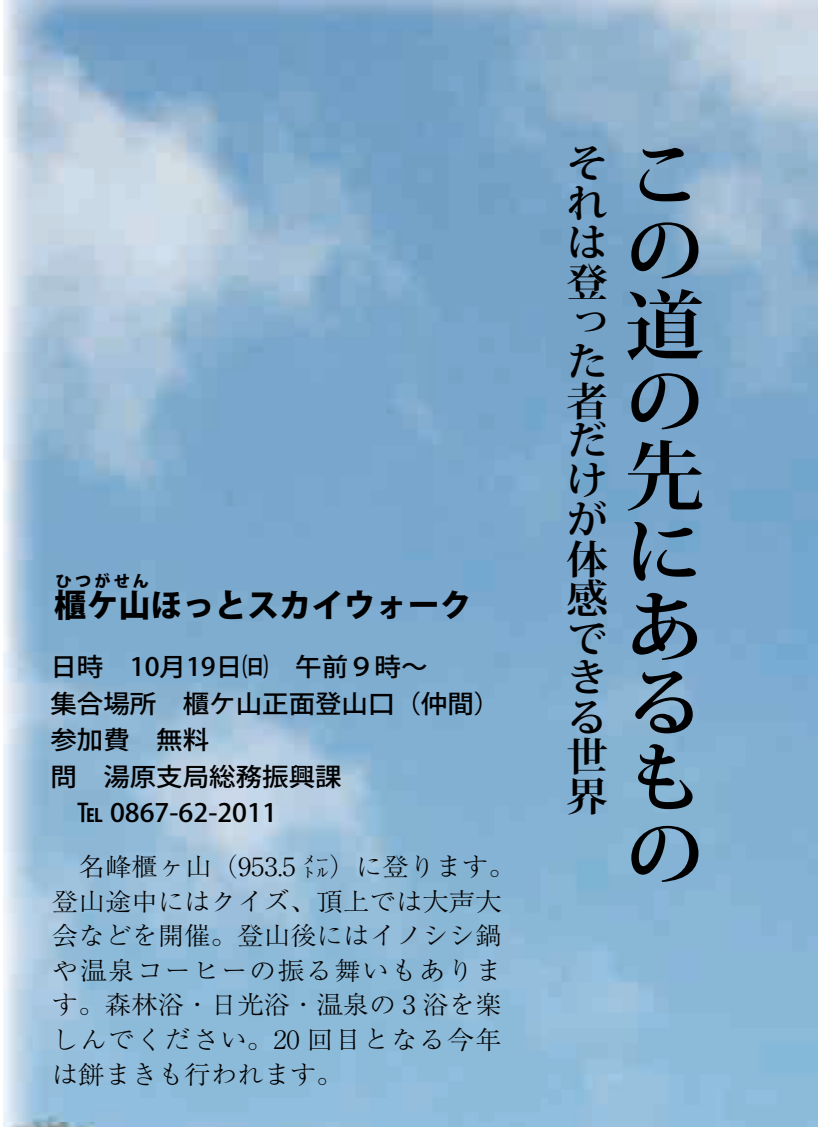
広報まにわ 10月号
平成20年10月1日発行（通巻42号）

■発行　真庭市役所　■編集　総務部秘書広報課
■秘書広報課　Eメール hisho@city.maniwa.lg.jp

〒717-0013　岡山県真庭市勝山53-1　TEL0867-44-2613
ホームページ　http://www.city.maniwa.lg.jp

この道の先にあるもの

それは登った者だけが体感できる世界



昨年のほっとスカイウォークより

櫃ケ山（ひつがせん）ほっとスカイウォーク

日時　10月19日(日)　午前９時～
集合場所　櫃ケ山正面登山口（仲間）
参加費　無料
問　湯原支局総務振興課
TEL 0867-62-2011

名峰櫃ヶ山（953.5メートル）に登ります。登山途中にはクイズ、頂上では大声大会などを開催。登山後にはイノシシ鍋や温泉コーヒーの振る舞いもあります。森林浴・日光浴・温泉の３浴を楽しんでください。20回目となる今年は餅まきも行われます。

観光回廊まわに真庭

今月は、市内の山登りイベントを紹介します。大勢での登山も楽しいですよ。ぜひご参加ください。

いい夫婦登山2008

日時　10月22日(水)　午前９時～
集合場所　三平山森林公園（蒜山上徳山）
参加費　夫婦で3,000円
問　蒜山観光協会
TEL 0867(66)3220

蒜山三座の一つ、中蒜山の標高が1,122メートルであることから「いいふうふ」の語呂合わせで「仲のいい夫婦に蒜山の自然の良さを満喫していただこう」と平成８年から始まったイベント。今年は三平山（みひらやま）（1,009.8メートル）へ登ります。

編集後記
まにわがスキッ!!

野球で両脚がつりました。広報担当になってここ１年半は、以前に比べると明らかに運動不足。「よく遊びよく働く」がモットーだったのに、いつの間にか仕事中心の生活に。スポーツの秋。いい仕事をするためにも、もっと遊ぼう。　辰

市内では、ペットの糞や野焼きなどの苦情が後を絶ちません。これも思いやり、支え合いの気持ちが薄れ、集落機能が低下した状態にあるとは言えませんか？集落機能の低下は、いわゆる限界集落だけの問題ではないように感じてなりません。　佳

「歌」が大好きです。耳で聴き、心で感じ、歌う。思い出の曲は数知れません。若い頃は、よくカラオケボックスに通ったものです。みなさんの歌にまつわるエピソードをお寄せください。泣けるハガキをお待ちしています。　久